

議長に井上日吉議員 副議長に河島喜代美議員を選出



第338回

5月
臨時会

市議会新役職構成決まる

市議会は、5月13日、臨時議会を開催、市長提出議案3件を承認・可決、また、同時に正副議長の選挙を実施、議長に井上日吉議員、副議長に河島喜代美議員を選出するとともに、議会選出監査委員に山中修己議員を選任することに同意し、総務文教、民生保健、地域振興の各常任委員会、議会運営委員会、議会選出組合議員、各種委員を選任しました。

主な内容

- ・常任委員会構成..... 2 ページ
- ・議案質疑 3 ページ
春名良兼・川名善三の両議員が質疑
- ・議会運営委員会・会派構成、主な可決議案 4 ページ

議 長



井上日吉 議員

副議長



河島喜代美 議員

監査委員



山中修己 議員

議長就任あいさつ

議長 井上 日吉

市民のみなさまには、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。

このたび、議長の要職を務めさせていただくことになり、誠に身に余る光栄と存じております。

議長として議会運営を市民のみなさま方の立場に立つてすすめるとともに、市政のよりよい発展と市民福祉のさらなる向上のため、全力で取り組む覚悟でございます。

さて、新年度がスタートし、小野市においては、市民の要望・意見を反映させた福祉・教育重点型の予算により、住みよい、暮らしよい、安全安心のまちづくりに全力を上げて取り組んでおります。

市議会では、市民の目線を大切にしながら行政執行の審議を行い、安心して暮らせるまちづくりを、市民とともに築いていける議会活動をめざすとともに、情報の発信、市民に開かれた議会づくりを積極的に行ってまいります。

どうか、今後とも議会活動に深いご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

地域振興常任委員会(6名)

まちづくり、道路、河川、住宅、宅地開発などの整備、農業、商工業の振興及び観光対策などについて調査、審査を行います。



委員長 鈴木 元



委員 山中 修己



副委員長 加島 淳



委員 藤原 健



委員 竹内 修



委員 松本 英昭

民生保健常任委員会(6名)

健康福祉の向上、市民の安全・防災体制の確立、生活環境衛生、高齢者対策、市民医療の充実、上下水道の整備などについて調査、審査を行います。



委員長 藤本 修造



委員 河合 俊彦



副委員長 川名 善三



委員 河島 喜代美



委員 掘井 算満



委員 横山 四郎

総務文教常任委員会(7名)

市で進める事業の全体計画の立案、財政運営行政改革、地方分権、学校及び生涯教育の振興などについて調査、審査を行います。



委員長 吉田 成宏



委員 松本 義博



副委員長 春名 良兼



委員 石田 喜久男



委員 井上 日吉



委員 井上 熙



委員 松井 精史

議案質疑

日本共産党
春名良兼議員の質疑

議案第32号専決処分承認を求め
ることについて（平成16年度小野市
一般会計補正予算第6号）

問 JR加古川線電化事業経費負担
金補助及び交付金4、682万5千
円及び貸付金2、217万円の内容
について。

答 JR加古川線電化事業につい
ては車両の快適性、地域の活性化
及び騒音排気ガス等環境負担等を
軽減するために平成13年度から整
備を行ない昨年の12月19日電化に
よる運行を開始しました。

事業費総額は、約65億円で、県
や小野市など沿線市町が約27億2
千万円負担、JR西日本の負担は
約30億円で、うち18億円は県・市
町からの無利子貸付、残りの7億
6千万円が民間資金です。
負担金補助及び交付金の4、6
82万5千円については、事業費

が確定したことで、事業者に対し
補助金として現予算額との不足額
361万3千円及び民間資金の7
億6千万円を県・沿線市町と募金
委員会がそれぞれ3分の1を負担
することになり、小野市の負担分4、
321万2千円を民間資金の窓口
の募金委員会に補助するものです。

貸付金2、217万円について
は、平成13年から4年間募金活動
を行い市民からの募金額は2、1
21万3千円となりましたが、小
野市募金委員会の負担額4、33
8万3千円との不足額2、217
万円を市から募金委員会へ貸付け
たものです。ちなみに、電化事業
に投入した小野市の負担額は、貸
付金を除くと、約2億円です。

（総合政策部長）

公明党
川名善三議員の質疑

議案第34号小野市病院事業の設置
等に関する条例の一部を改正する条
例の制定について

問 産婦人科医師の確保ができな
った経緯について

診療科目の廃止は結果として市民
生活に不安をもたらすものとして懸
念されるところです。

提案理由には、産婦人科医師の退
職による診療科目の閉鎖となってい
るが、医師の確保にどのように取り
組まれたのか伺いたい。

答 昨年の10月産婦人科部長から
退職したいとの申し出があり、そ
の後任について、院長から神戸大
学産婦人科教授に派遣依頼致しま
した。

しかし12月末になって教授から、
予定していた医師が退職・開業す
るなど後任のめどが立たないとの
連絡がありました。

本年1月に入り、市長が教授に
面会しまして、長時間にわたり後
任医師の派遣要請をしましたが、
新臨床研修医制度の開始、恒常的
な医師不足などから神戸大学から
派遣するのは困難であるとのこと
でした。

加えて、兵庫医科大学、大阪医
科大学、奈良県立医科大学に打診
するとともに地元出身の産婦人科
医師に当院への転職を依頼しまし
ましたが、満足すべき回答はもらえ
ませんでした。

いずれにしても、現在、国・
県・大学病院が連携して二次医療
圏の機能分化が進められている中、
当病院は小児医療の中核病院及び
高齢者の急性期病院として、今後
ますます進む少子高齢化に対応し
た病院運営を進めたいと考えてお
ります。

（市民病院事務部長）

問 閉鎖後の設備等について。

答 産婦人科で現在使用している
主な機器は、分娩室に分娩台2台・
内診室に内診台、外来に超音波診
断装置2台、新生児室に保育器な
どです。

この内、産婦人科以外で使用する
ことが可能な超音波診断装置は、
他の診療科で再利用を考えていま
す。これ以外のものは転用利用が
難しいところです。

施設については、産婦人科外来
と4階病棟分娩室等を改造し、他
の部署が有効に利用できるよう取
り組みます。

（市民病院事務部長）

議会選出の各組合同議員・委員

(各組合同議員)

- 北播衛生事務組合同議員
松本義博 河合俊彦
- 播磨内陸医務事業組合同議員
竹内 修
- 北播肢体不自由児機能回復
訓練施設事務組合同議員
藤原 健
- 井上日吉
- 小野市・社町・東条町
環境施設事務組合同議員
河島喜代美 松本英昭
- 松井精史
- 小野加東広域事務組合同議員
鈴垣 元 藤本修造
掘井算満 横山四郎

(各委員)

- 小野市国民健康保険運営協議会委員
吉田成宏
- 小野市環境保全対策審議会委員
鈴垣 元
山中修己
- 小野市民生委員推薦会委員
川名善三
- 小野市都市計画審議会委員
春名良兼 松本英昭
井上 熙
- 小野市商工業振興対策審議会委員
加島 淳
石田喜久男

議会運営委員会

(兼市議会報編集委員会)

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 石田 喜久男 |
| 副委員長 | 川名 善三 |
| 委員 | 山 中 修 |
| 委員 | 加 島 淳 |
| 委員 | 井 上 熙 |

承認・可決・同意議案

市長提出議案

専決処分の承認を求めることについて
(平成16年度小野市一般会計補正予算)

《内容》

- ・JR加古川線電化事業経費負担補助及び交付金

小野市環境保全対策審議会条例の一部を
改正する条例の制定について

小野市病院事業の設置等に関する条例の
一部を改正する条例の制定について

《内容》

- ・市民病院産婦人科の閉鎖について

小野市監査委員の選任について
復井町 山中修己 氏

市議会の会派構成

新生クラブ(9名)

- | | |
|-------|------|
| 石田喜久男 | 松本英昭 |
| 加島 淳 | 掘井算満 |
| 井上日吉 | 藤原 健 |
| 河島喜代美 | 吉田成宏 |
| 松井精史 | |

市民クラブ(3名)

- | | |
|------|------|
| 山中修己 | 松本義博 |
| 藤本修造 | |

民主クラブ(2名)

- | | |
|------|------|
| 井上 熙 | 横山四郎 |
|------|------|

公明党(2名)

- | | |
|------|------|
| 川名善三 | 竹内 修 |
|------|------|

日本共産党(2名)

- | | |
|------|------|
| 鈴垣 元 | 春名良兼 |
|------|------|

無会派

- | | |
|---------|----------|
| 河合俊彦 | |
| 幹事長・団長、 | 副幹事長・副団長 |

議会の活性化に努め、
市民の負託に応える小野市議会

6月定例会日程

6月定例会の日程は次の通りです。
本会議には、ぜひ、みなさまおそろいでご来場くださいまして、議案審議、議員の質疑、質問の様子をご覧くださいますようお願いいたします。

- | | |
|----------|--------|
| 6月3日(金) | 本会議第1日 |
| 6月15日(水) | 本会議第2日 |
| 6月16日(木) | 本会議第3日 |
| 6月20日(月) | 常任委員会 |
| 6月22日(水) | 本会議第4日 |